

新検査手技を取り入れた振動障害の検査のあり方検討資料

	認定基準別添1に掲げられている検査	平成13年報告書において推奨された検査			現在検討中の検査
		スクリーニング検査	精密検査	鑑別診断	
末梢循環機能検査	手指の皮膚温 (常温下、5℃10分) 爪圧迫(常温下、5℃10分)	皮膚温検査(常温下、10℃10分) サーモグラフィー 指尖容積脈波	局所冷却による指動脈血圧測定(FSBP%) レーザードップラー	血管造影 血管超音波	冷水浸漬手指皮膚温検査(ISO基準) レーザードップラー血流計による皮膚灌流圧測定 レーザー血流画像化装置による皮膚血流測定 局所冷却による指動脈血圧測定(FSBP%)
末梢神経機能検査	痛覚 (常温下、5℃10分) 指先の振動覚 (常温下、5℃10分)	振動覚検査 運動・感覚神経伝導検査	針筋電図検査	後期応答 誘発電位	振動感覚閾値検査(ISO基準) 正中・尺骨神経の運動・感覚神経伝導検査
運動機能検査	握力(最大握力、瞬発握力) 維持握力(5回法、60%法) つまみ力 タッピング	徒手筋力検査 関節可動域測定 深部反射検査	レントゲン検査 MRI及びCTスキャン		MRIによる筋の機能評価検査